

連綿尽きぬ興譲の流れを受けし我らなり

本校部活動主な成績

体育・スポーツ面

[福島地区高等学校春季総合体育大会]

●団体

《第1位(優勝)》

☆バスケットボール

女子 (大会2連覇)

☆フェンシング

男女団体

☆バドミントン

男女 (アベック優勝は21年ぶり)

女子ダブルス

(第2位)

☆陸上

男子4×100mリレー

☆ソフトテニス

男子・女子

☆ホッケー

男子

☆柔道

男子団体

☆剣道

男子団体

《第3位》

☆サッカー

☆卓球

女子団体

☆柔道

女子団体

☆剣道

女子団体

☆バドミントン

女子ダブルス

☆ホッケー

女子

●個人

《第1位(優勝)》

☆陸上

男子走り幅跳び

女子800m 女子走り高跳び

☆フェンシング

男子フルーレ・エペ

女子フルーレ・エペ

☆柔道

男子100kg超級

女子52kg以下級・57kg以下級

(第2位)

☆陸上

女子800m

☆フェンシング

男子エペ 女子サーブル

☆バドミントン

女子ダブルス

☆柔道

男子60kg以下級

男子81kg以下級

男子100kg以下級
《第3位》

☆陸上

男子三段跳び

女子走り高跳び

☆ソフトテニス

女子個人

☆柔道

男子60kg以下級・73kg以下級
81kg以下級

女子48kg以下級・63kg以下級

☆フェンシング

男子フルーレ・エペ・サーブル

女子フルーレ

【山形県高等学校総合体育大会】

●団体

《第1位(優勝)》

☆フェンシング

男子団体 女子団体

《第2位》

☆ホッケー

男子

《第3位》

☆ホッケー

女子

●個人

《第1位(優勝)》

☆フェンシング

男子フルーレ 男子エペ

☆水泳

3m飛板飛込 高飛込

《第2位》

☆陸上

女子走り高跳び

☆フェンシング

男子エペ

《第3位》

☆フェンシング

女子フルーレ エペ サーブル

☆バドミントン

女子ダブルスベスト8で東北大会出場(初)

☆水泳

個人200m自由形5位で東北大会出場

【東北高等学校選手権大会】

☆フェンシング

〔団体〕女子団体 第3位

〔個人〕男子エペ 第6位

女子フルーレ 第1位(初)

女子エペ 第5位

文化活動面

☆新聞・文芸部

全国高等学校総合文化祭出場(文芸部門)

フェンシングは精神力が試合を左右する競技です。特に団体戦では、周囲の方々や、ベンチの仲間からの心強い声援が大逆転勝利をもたらしてくれたりもします。

県大会では男女共に米沢東との優勝争いとなり、その接戦に勝利し、アベックインターハイ出場の切符をつかみ取ることが出来ました。しかし、東北大会では納得いく結果を残すことが出来ず、個人として、

チームとしての未熟さを痛感させられました。現在、私たちはインターハイまでの限られた時間の中で新たな課題の克服に取り組んでいます。今まで支えさせてもらった方々への感謝の思いを胸に、持てる力の全てを出し切ってきます。応援よろしくお願いします。

フェンシング部 3年 後藤 航(米沢一中出身)



福島県立 米沢興譲館高等学校

Yonezawa Kojokan High School

平成20年7月28日発行

第12号

山形県立
米沢興譲館高等学校

〒992-1443
山形県米沢市大字笛野1101
TEL 0238-38-4741
FAX 0238-38-2531

<http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/>

バドミントン部
3年 島津 奈穂
(高畠一中出身)

一羽入魂

部活を引退してから1ヶ月が経と
うとしています。
今思えば、自分達の代になつてか
らの年間はあつという間でした。
地区団体アベック優勝といつ目標
を大好きなバド部全員で達成し、
先生を胴上げできた瞬間はとても
幸せでした。初めは先輩の存在の
大きさを感じ、自分の役割や無力
感に悩みました。大会前は思うよ
うにプレーできず苦しみました。こ
れを乗り越えることができたのは、
周りの皆のおかげです。
最後になりましたが、私たちに
沢山のことを教えてくださいた種部
先生、園部先生、いつも全ての面に
おいて厚く支えてくださる保護者の
方々、本当にありがとうございます。



新入生、興譲館生へ「忙しい」を「充実」に変える



興譲館に入学して

一年 塩崎 悠真（米沢一中出身）

興譲館に入学してからの三ヶ月を振り返ると、宿泊研修、応援練習登山、体育祭と行事が続き、毎日が本当に充実していました。三ヶ月過ごしての感想を一言で表すと、「忙しい」ということです。しかし、「忙しい」中でだからこそ、学習や部活動で集中し、中身の濃い取り組みが出来るだと思ったようになりました。

学習面では、毎日の課題予習の量に驚きました。最近は興譲館の学習ベースにやっと慣れできたと思っています。部活動は、信頼できる良き先輩に恵まれ、顧問の先生や先輩方のご指導のもと、楽しみながらも真剣に練習しています。



新しく興譲館へ

生徒自治会副会長 2年 古藤 駿

（米沢四中出身）

私は一年生の三学期に同じクラスの友達四人で自治会執行部に入部しました。当初、何も分からずに行っていた執行部も最近では板に付いてきました。執行部に入つてからすぐに自治会のスローガンについて話し合い、全校生の皆さんにも議案書審議によって話し合ひをもつてもらいました。今年度から新しく議案書審議という皆さんに興譲館について考えてもらう場を設けることができ大変嬉しく思います。全校生の皆さん様々な意見・要望等により、現在、執行部はもちろんのこと、各委員会も興譲館をより良い学校にしようと励んでいます。興譲館の新しい歴史への一步を生徒自治会、つまり全校生で築き上げて行きましょう。



生徒自治会 議案書審議

体育祭を終えて

体育文化委員長 3年 濱田 琢人
(赤湯中出身)

今年の体育祭は例年以上に盛り上がったものとなりました。特に三年生は高校生活最後の体育祭ということで、各クラスが優勝目指して気迫溢れるプレーを見せてくれました。

また、二年生も短い練習期間のなか、各クラスで団結し三年生に負けじと生懸命頑張っていました。

この体育祭を通して各クラスがうの目標に向かって丸となつて頑張つたことは、級友との信頼が深まるだけでなく、今後の学校生活や興譲祭に向けてより良い雰囲気で取り組めることがあります。

そのような意味でも、今年の体育祭は大成功でした。来年も今年以上の体育祭になるように頑張ってくれることを期待しています。



跳んだ、走った、共に歓び抱き合った 校内気温が上昇する興譲館体育祭!!

競技種目

男子学年対抗騎馬戦
女子学年対抗綱引き

長縄跳び
20人21脚

男子バレー・ボール
女子バレー・ボール

男子サッカー
女子サッカー

最後に私たちをさわやかに盛り上げてください秋葉先生、ありがとうございました。体育祭で得たものを胸に、これからも頑張つていきたいと思います。どうぞ期待。

体育祭優勝クラス代表 3年 鈴木美野里
(高島西中出身)

中学校に運動会がなかった私にとって、高校での体育祭は大きな楽しみの一つでした。その最後の体育祭で優勝できてとても嬉しうです。

一日間、三組は円陣ばかり組んでいた

ような気がします。よくわからないけど

とりあえず飛びはねとけ!みたいな体

感。たまらなく楽しい瞬間です。暑い中、

必死にボール追いかけ、仲間にエールを

おくことで、三組がつになつていくの

を感じました。総合優勝はこの団結力

で勝ち取つたものだと思います。思ひ

出に残る体育祭になりました。

最後に私たちをさわやかに盛り上

げてください秋葉先生、ありがとうございました。体育祭で得たものを胸に、これからも頑張つていきたい



さわやか3ぐみ

一足早く大学講義体験『興譲館大学講座』



熱い講師陣の熱い講義



七月八日、一年生に興譲館大学講座が開講され、興味のある二つの講座を選択し受講しました。僕はこの講座の前は、将来どのような職業に就きたいのか、どのような学部に進みたいのかはあまり明確ではありませんでした。しかし、この講座を通して、将来進みたい道を少しではありますが、自分の中で明らかにすることが出来ました。

十日には大学・施設見学会もあり、二年生になって進路について考える機会が多くなってきました。志望校決定のためにも今の時期に多くの情報を得て、人生の選択肢を増やしていくたいと思います。最後に、今回講義をしてくださった方々、企画してくださった先生方に感謝したいです。

興譲館大学講座を通して

二年 明珍 大志（采沢二中出身）



一学期の行事予定

12月 26日	12月 27日	1月 15日	1月 13日	1月 11日	1月 10日	1月 16日	1月 10日	1月 10日	1月 24日	1月 27日	1月 27日	8月 21日

始業式
文化祭（～30日）
秋季地区高校総体（～14日）
創立記念式典
同窓生と語る会
中間考査（～26日）
オープンスクール
県新人大会前期（～5日）
県高文祭（～12日）
マラソン大会
県新人大会後期（～2日）
2年大学施設見学会（～15日）
科学未来館研修（～16日）
12年期末3年学年末考査（～12月2日）
サイエンス工房
終業式

興譲館大学講座（講師陣と分科会内容一覧）

講師(敬称略)	大 学	タ イ ル
下井 康史	新潟大学法学部法学科	個人情報保護について
奥本 英樹	福島大学経済経営学類	経済学と社会 ～より豊かで幸せな社会を築くために僕たちができること
渡邊 直樹	宇都宮大学国際学部	国際理解とは知識を得ること
吉田 剛	宮城教育大学教育学部初等教育社会科	エキスパート教師をめざして
酒泉 満	新潟大学理学部自然環境科学科	野生のメダカに学ぶ生物学
高橋 信	東北大学工学部量子エネルギー工学科	人と機械の共存：安全と安心
磯部 秀樹	山形大学医学部医学科	癌の外科治療とこれからの外科手術
榎本 武美	東北大学薬学部	遺伝子と病気